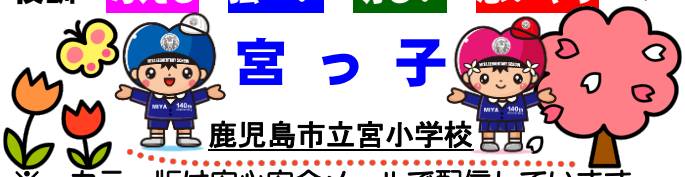
令和５年度宮小学校だより第４号（７月号）

令和５年７月２５日

校訓　考える　強　い　明るい　思いやり　の

宮っ子



鹿児島市立宮小学校

※　カラー版は安心安全メールで配信しています。

今月の１枚「跳び箱寄贈」

ベルマーク益金で，跳び箱を寄贈していただきました。ありがとうございました。

１学期の学校経営を振り返って

校長　郷原　光徳

１学期が終了しました。新型コロナウイルス感染症が５類へと移行した令和５年度の学校生活は，これまでの教育活動を徐々に戻しながらの毎日でした。未だにマスクを外せない状況はありますが，以前より日常の生活を楽しめるようになって来たと感じます。１学期，学校で特に取り組んだことは，「子供が主語の教育活動」の展開でした。

学習面では，算数科を中心として少人数・習熟度別学習を基本に授業改善を図りました。そこでは，子供自身に課題をもたせ，問題解決に取り組ませました。また，これまで先生方が細かく説明していた指導をやめ，可能な限り子供自身や子供同士で説明し合ったり，お互いの考えを述べ合い解決策を検討したりするなど，先生の関わりを控えて子供主体の活動に重点を置きました（学習指導から子供の学習活動重視の指導）。その結果，先生方の意見では，「学習に対する意欲が高まった」，「手遊びしている子供が減った」，「よく考えるようになった」など，変化の声が聞かれました。実際に授業を参観すると，子供たちでめあてを立てたり，子供たちが解決策を黒板に書いたり，チャイムが鳴っても問題に取り組んだりと，とても意欲的な姿が多く見受けられました。

生活面では，学校や学級の問題に対して話合い活動を通して解決する方法に見直しました。どの学級でも友達関係や生活等の問題が日常的に発生します。これまでは，先生方が仲裁役として問題の解決を図ってきましたが，これを改めて学級及び個々の問題に対して子供自らどうすればよいかを考え，解決する方向に変えました。大切なことは，学級を，折り合いをつけて合意形成を図り，自分もみんなも納得できる集団にすることです。自己中心的な考えは集団の中では認められないことを学びます。なかなか思うような結末や自分に都合のよい結果は得られない場合もありますが，子供自らがどうすればよいかを考え，解決策を見つけ出していくことで，自治的能力が高まり，将来に渡って生きる力になると考えます。

今年度も，昨年度から実践している「心を整える」内容など，将来を見据えて心を育てる活動に微力ながら取り組んでいます。顕著な成果を上げるまでには至っていないかもしれませんが，子供たちの力を信じて一生懸命に取り組んでいます。引き続きご理解とご協力を賜りたいと存じます。

最後になりますが，この夏休みは，子供たちを家庭にお返しすることになります。健康や安全に気をつけて充実した楽しい生活ができるようご指導よろしくお願いします。２学期，どの子もたくましく日焼けした顔で出会えることを職員一同，楽しみにしています。

８月　行事予定

３日(木)　移動図書
６日(日)　おやじの会「親子ふれあいレク」（１０：００～　下井海岸）
１４日(月)　学校閉庁日
１５日(火)　学校閉庁日
１９日(土)　子ども食堂「宮っ子」
２０日(日)　ＰＴＡリサイクル活動
２１日(月)　出校日(午前中)
宮校区みんな笑顔であいさつ運動
２４日(木)　移動図書

９月　行事予定

１日(金)　特別校時(全学年４校時：給食あり)
宮校区みんな笑顔であいさつ運動
いじめ問題を考える週間(～７日)
始業式，校区コミュニティ協議会
４日(月)　ＰＴＡ役員会
６日(水)　道徳授業参観，学級ＰＴＡ
７日(木)　食に関する授業(３，４年)
移動図書
９日(土)　土曜授業
１１日(月)　運動会全体練習
１２日(火)　身体計測・視力検査１～３年
運動会全体練習
１３日(水)　身体計測・視力検査４～６年
運動会全体練習，クラブ活動
１４日(木)　運動会全体練習
１６日(土)　子ども食堂「宮っ子」
１９日(火)　運動会全体練習
２０日(水)　運動会予行
２１日(木)　移動図書，運動会準備⑤⑥
２２日(金)　運動会練習，緑門づくり
２４日(日)　第７７回運動会
２５日(月)　振替休業日
２７日(水)　がん教育に関する授業(５，６年)

いじめのない宮小を目指して～ニコニコ月間標語受賞作品～

先月号で，ニコニコ月間の取組として標語を作ったことをお伝えしました。特に素晴らしかった標語を市の審査会に応募したところ，次の子供たちの作品が見事特選に選ばれました。どちらも「みんながにこにこ笑顔で過ごすための秘訣は，日々の小さな言動を大切にすることだなあ」と改めて実感する素敵な標語です。子供だけでなく，私達大人も，優しい笑顔や「ふわふわ言葉」を日々意識したいものですね。みんなでいじめのない，にこにこ笑顔の宮小学校を創っていきましょう。

【いじめ防止啓発強調月間作品コンクール　標語の部　特選】

１年　〇〇　〇〇さん
受賞作品：「ごめんねで　みんなにっこり　るんるんるん」

２年　〇〇　〇〇さん
受賞作品：「なかよしのとびら　みんなであけよう　にっこにこ」

※　特選以上の受賞者は，市内の小中学校から各学年６人のみ。素晴らしい快挙です。

「連携・協働」で学校教育の更なる充実へ～第２回学校運営協議会～

７月３日(月)に，第２回学校運営協議会を行いました。今回は，次の３点について，授業参観や説明，協議を行っていただきました。

【「子供が主語の授業」の様子～授業参観～】

①　授業参観

「『子供が主語の授業』が展開されているか」を視点として，参観していただきました。委員の方々からは，「めあてと授業の進め方を子供が理解できていた」，「自分の考えを自由に発言することができ，その考えをみんなでまとめることができていた」などという感想をいただきました。

②　宮小を語る会～信頼される学校づくりのための委員会～

不祥事防止や業務改善の推進に向けた学校の取組について説明し，協議を行っていただきました。委員の方々からは「業務改善策として地域ボランティアの活用を図るためには，コロナ禍でここ数年行っていなかったボランティアメンバーの募集を行うべき」という意見が出されました。

③　学校経営の進捗状況の説明及び教育課題解決の方策に関する協議について

学習指導，生徒指導，保健指導に関する学校経営の進捗状況について説明しました。なお，教育課題解決の方策については，下表の内容を説明したところで，土砂災害警戒による避難指示が発令されたため，協議に入る前に会を打ち切りました。第３回以降に協議していただきます。

【教育課題解決の方策について】

宮小学校の教育課題	学校・家庭・地域の取組	改善・検討したい方向
A　「知」（学力向上） ※　重点課題	【子供主体の学習】 主張・根拠・理由を明確にした意見共有 少人数指導，習熟度別学習の推進等	□地域人材の活用 □学びを生かす場の在り方 □地域課題の探究
B　「徳」（生徒指導） ※　重点課題	【話合い活動の充実】 合意形成・意思決定の段階的かつ効果的な指導	□地域交流活動の在り方 □「コミュニティの日」等の位置付けによる学校訪問
C　「体」（体力向上） ※　重点課題	【自主的に取り組む体力向上】 サーキットトレーニング指導等の充実	□地域人材の活用 □地域交流行事への参加 □地域合同行事の検討
D　「安全」（健康安全） ※　検討課題	【健康安全指導】 安心安全ネットワーク会議，日常点検等	□地域合同防災訓練等の計画 □あいさつ運動の在り方の検討
E　「伝統文化継承」 ※　検討課題	【総合的な学習の時間の工夫】 総合的な学習の時間における継承活動	□全校棒踊り活動の位置付け □保護者も交えた棒踊り継承活動

鹿児島県民であることに誇りを～7月14日は「県民の日」～

７月１４日が鹿児島県の「県民の日」であることをご存知でしょうか。この日は，明治１５０周年を記念して，平成３０年１２月に制定されました。なぜ７月１４日になったかというと，廃藩置県の布告（明治４年７月１４日）により，鹿児島県が誕生した日だからだそうです。令和元年以来，本校でも７月１４日前後には，県民の日に関する啓発動画を視聴したり，５，６年生が「鹿児島ジュニア検定」を受検したりする取組を行っています。県民の日制定の目的でもある「郷土の歴史や文化を見つめ直し，郷土に対する理解と関心を深め，ふるさとを愛する心を育むことにより，自信と誇りをもって，より豊かな鹿児島県を築き上げること」ができる宮っ子をこれからも育てていきたいものです。

なお，５，６年生がチャレンジした鹿児島ジュニア検定の結果，今年度は３名の子供たちが見事に合格しました。ジュニア検定とはいえ，なかなかの難問でした。今年度の検定問題を３問掲載しますので，親子で解いてみてください（解答は，裏面（４枚目）に掲載してあります）。

問　３）１９９３年に日本初の世界自然遺産に認定されたのはどこですか。
①屋久島　　②霧島　　③奄美群島

問 16）妙円寺詣りは，関ヶ原の戦いで敵中突破した人物を偲んだ行事です。この人物はだれですか。
①島津義久　　②島津家久　　③島津義弘

問 17）社会の進歩発展に功績のある人々を表彰する「京都賞」を設立した人物はだれですか。
①稲盛和夫　　②榎木孝明　　③沢村一樹

合格おめでとう～鹿児島ジュニア検定～

５年　○○　○○さん
６年　○○　○○さん
６年　○○　○○さん

県民の日の啓発動画は右のQRコードまたは，下のURLからアクセスできます。
https://www.youtube.com/watch?v=ZV3hN1qOPh0

水難事故から身を守るために～着衣水泳～

本年度も水泳学習により，たくさんの子供たちが泳力を大きく伸ばしました。しかし，どんなに優れた泳力を身に付けていても，泳いではならない場合があります。それは，衣服を着たまま海や川に転落したり，流されてしまったりした場合です。本年度も，万が一に備えて，着衣水泳を実施しました。

まず，衣服を着たまま入水すると，衣服が水を含んで大変動きづらくなることを体験しました。

次に，仰向けの姿勢で，ペットボトルを用いて浮く練習をしました。子供たちは「ペットボトルを縦の向きにして，かかえるように持つと浮きました」などと，浮き方のこつを発表し合っていました。

最後に，溺れている人を発見したときの対応を学びました。「大声で助けを求め，１１９通報」，「浮くものがあったら投げ入れる」，「絶対に飛び込まない」などは，二次災害を防ぐために重要です。

夏休みは水難事故防止強調期間です(～８月３１日)。宮小学校から一人として水難事故の犠牲者を出さないために，各家庭でも次の３点をお子さまにご指導ください。

① 子供だけで海や川へ遊びに行かない（助けを求めたとき，応えられる大人の存在が重要です）。
② もし，海や川に落ちたり流されたりしたときは，慌てず泳がず，浮くことに専念する。
③ 溺れている人を見掛けたら，大声で助けを呼び，１１９番通報をする（助けたくても，絶対に飛び込まない⇒二次災害につながります）。

大切に使わせていただきます～跳び箱の寄贈に感謝～

この度，ＰＴＡ厚生事業部の活動の一環として長年取り組んでいただいているベルマーク収集の益金で，跳び箱を購入・寄贈していただきました。クッション付きの跳び箱は，跳び箱運動に恐怖心を抱いている子供にとって，大変貴重な教具です。大切に使わせていただきつつ，器械運動が好きな宮っ子の育成に努めてまいります。本当にありがとうございました。

今月の名文～1学期終業式児童代表あいさつより～

１学期の終業式で，２年生の〇〇　〇〇さんと４年生の〇〇　〇〇さんが児童代表あいさつを行いました。どちらも素晴らしい内容でしたので，その原稿を紹介します。

なお，掲載スペースの関係上，原文では平仮名表記の単語を，漢字に書き換えた部分があります。

一学期をふり返って

いよいよ一学期も今日までです。わたしが、一学期に頑張ったことを三つ発表します。

一つめは、クロールです。なぜなら、五月は、手を四回しか回せなかったけど、今は八回、回せるようになったからです。それは、頑張ると自分で思って、コーチの「ビート板の一番後ろをぎゅっと強く握って泳いだら、できるようになるよ。」という言葉を思い出して練習したからです。

二つめは、お友達と遊ぶことです。二年生は、みんなが仲良くなるために話し合いをしました。そして、みんなで遊ぶ日を増やしました。わたしは、ポケモンごっこやサーキットが楽しかったです。話し合ってからは、みんなで遊ぶことで、もっと仲良しになれたと思います。

三つめは、生活科の野菜作りです。最初は、緑色だったミニトマトがだんだん赤くなってきて、サラダにして食べました。ピーマンもたくさんできて、二年生のみんなにあげました。お店の野菜も好きだけど、自分で育てた野菜は甘くておいしかったです。

夏休みに頑張りたいことは、漢字です。なぜなら、書き順を正しく覚えたいからです。そして、今日、とても楽しみなことがあります。それは、ねこが家に来ることです。ねこのお世話の仕方や飼い方を調べていたら、お父さんとお母さんが、「ねこを飼っていいよ。」と言ってくれて、ねこを飼えることになったのです。名前を「〇〇　すき」とつけました。今日帰ったら、「すき」が待っています。わくわくしています。夏休みは、「すき」とたくさん遊びたいと思います。

みなさん、夏休みはたくさん勉強して、たくさん遊んで、また、元気に八月二十一日の出校日に会いましょう。

二年　〇〇　〇〇

一学期をふり返って

今、わたしは、ここに立っている自分にびっくりしています。なぜなら、今まではみんなの前で発表したり、自分の考えを話したりすることがあまり得意ではなかったからです。先生から今回、「誰か代表のあいさつをやってみたい人はいませんか。」と聞かれたとき、思わず手を挙げている自分がいました。どうして私が勇気を出せたのか、その理由は三つあります。

一つめは、委員会活動や係活動です。図書委員として図書の本を運んだり、本並べや先生の手伝いをしたり、自分から頑張ることができました。

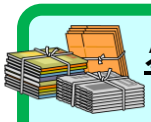
二つめは、学習面です。特に苦手だった算数をあきらめずに頑張りました。大きな数や分度器で角を測ったり、描いたりすることが難しかったけど、あきらめずに取り組みました。

三つめは、整理整頓です。かばん棚をきれいにできるようになりました。今までは、自由帳やいらない紙など何でも入れてしまっていたけど、整えられるようになってきました。

この三つは、四年生が始まるときにみんなで考えた目標でした。それを頑張ることができたので、自信をもって手を挙げられたのだと思います。もちろん、忘れ物など、反省点も見つかったので、それは二学期からまた頑張りたいと思います。

明日から夏休みです。わたしは、仕事を始めた母を助けるために、弟のお世話や自分でできることは自分で頑張りたいです。夏休みには家族で旅行に行く計画も立てているので、宿題をなるべく七月中に終わらせて、作文や自由研究も頑張りたいです。

四年　〇〇　〇〇



愛校作業は中止，リサイクルは行います

先日の安心安全メールでお知らせしたとおり，８月２０日(日)の愛校作業は，市内で感染症の拡大が見られるため，中止します。なお，同日に予定しているリサイクル活動は，予定どおり行います。ご協力をお願いいたします。

※　仕分けと積込作業は，ＰＴＡ厚生事業部のみなさまが行います（詳しくは，先日配信した案内をご確認ください）。

解答編～鹿児島ジュニア検定3問～

問　３）の答えは，「①屋久島」です。

2021 年には奄美大島と徳之島も沖縄県の一部とともに世界自然遺産に認定されています。

問１６）の答えは，「③島津義弘」です。

義弘の菩提寺である妙円寺(日置市)に歩いて参拝する江戸時代から続く鹿児島三大行事の一つです。

問１７）の答えは，「①稲盛和夫」です。

1984 年に人類社会の進歩発展に功績のある人々を表彰する国際賞として設立しました。また，1959 年には京都セラミック株式会社を設立しています。